

Dr.Kの漢方薬講座

よく使われる漢方薬のご紹介

補中益気湯(ホチュウエッキトウ): 疲労回復、免疫増強、アトピー性皮膚炎

華陽診療所医師 粕谷 志郎



補中益気湯は、名の通り中(胃)を補い、気(元気)を益する処方です。身体虚弱、疲労困憊に使われます。「脾胃論」に記されたもので、1249年と時代は下ります。その頃の中国は戦乱が続き、民衆は飢えと疫病で疲弊していました。そんな時代を表す処方と言えます。作用の中心的役割を果たす生薬が黄耆(オウギ)で、マメ科の植物です。その根が使われます。胃腸系を強めて強壯をはかる作用を持ちます。こうした作用のある西洋薬は見当たりません。疲れがとれない時の薬の宣伝ではビタミン剤が多いようですが、私は補中益気湯をお勧めします。

補中益気湯には、免疫増強作用があります。実験的には腸管のリンパ球からのインターフェロン産生を促し、マクロファージを活性化し細菌を殺したりさせます。気管支ぜん息の患者さんで、風邪や肺炎を繰り返す方には、予防のために、使っていただいています。薬に過ごせる日々

が増えたように思えます。また、こうした免疫力強化とシソーのような関係にあるアレルギー反応が、低下することも報告されています。インターロイキン4と言われるアレルギーを誘導する物質の分泌が抑制され、アレルギー反応の元となるIgE(アイジーイー)が減少しました。

免疫/アレルギーバランスを動かす力は、アトピー性皮膚炎の治療に有効なことが実証されました。西洋薬の効果を判定する二重盲検試験を多施設で実施し、3ヶ月では有意な差は見られませんでした。6ヶ月の投与で、塗り薬の量が減り、皮疹が無くなった著効例も見られたというものです。アトピー性皮膚炎には治療薬がなく、ホルモン剤や免疫抑制剤で反応を抑えたり、皮膚を保護したりが主となっています。古くて新しい薬になりそうです。

毎食前に1包の服用となります。空腹時ですので、寝る前に移していただいても、食間でもかまいません。

「TPP11」の問題

ちょっと怖い食と農のはなし

今、最も日本の農と食に悪影響を与えるものとして「TPP11」の問題があります。この6月の国会であまり議論が目立たないまま批准されてしまう危険性があります。酪農や畜産にたいする甚大な影響とともに、「食の安全」について、例えば十分な輸入食品の検疫作業ができず、また意図しない遺伝子組み換え作物の混入があっても「違法」として突き返すことができない、といった問題があります。また、このTPP11の批准に呼応するように、十分に審議もされずに主要農作物種子法(種子法)が今年4月に廃止されてしまいました。稲作農家などへの影響が懸念されます。

さらに、価格を安定させるための卸売市場法が改悪されようとしています。

その主な目的は企業の経営が参入しやすくするためと言われています。農協解体の動きとともに、安倍農政の実態は私たちの食と安全を脅かすものあり、必ず阻止しなければなりません。

(岐阜農民連・熊崎)



知って得する「介護保険制度」コーナー

認知症の介護(徘徊)~私がケアマネージャーだった頃~

介護事業部 介護事業部長 岩原 田鶴子

あの時は、うだるような暑い昼下がりでした。「母が徘徊しています。ついて歩いていますが、もう膝が痛くて。しかも便を漏らしてしまっているようで、情けない。」と電話の向こうで涙しているのが分かりました。私は、すぐにデイサービスの車を借りて、徘徊している場所へ向かいました。本人を車に乗せ、介護者の娘さんには、家に帰って休んでもらいました。デイサービスの利用日ではありませんでしたが、連れて行こうと思ったのです。デイの管理者に急な利用をお願いし、かかりつけの精神科のドクターに状況を伝えました。「今日は、暑いから水分はとれてる? 脱水になると、せん妄がおこるよ。」とアドバイスされました。

自宅で、介護者の娘さんは「中学卒業と同時に、

遠くから集団就職しました。今、母が一人暮らしをできなくなって、また一緒に暮らせるようになりました。一緒に部屋に寝て、一緒に美味しいものを作って食べさせることができ幸せです。」この介護者の娘さんを支える、夫、子供である二人の娘さんはとても協力的でした。ところが、そのうちの一人の娘さんが急に病で先に旅立たれました。天が崩れ落ちるような嘆き。「母を恨んでしまいます。順番が違うと。」

介護が終わり、介護者だった娘さんを見かけます。ものすごく濃い時間を共に過ごしましたので、元気に過ごされているのだろうか、思いを馳せるのです。

みどり病院 ☎058-241-0681 (医療福祉相談員まで)

すこやか通所リハビリ オープンのご案内

2018年6月1日 新規オープン! 医療法人 岐阜勤労者医療協会 すこやか通所リハビリ トレーニングメニュー 充実のリハビリ機器で個別メニューのサービスをご提供

ご利用までの流れ ① ケアマネまたはご家族よりすこやか通所リハビリ申し込み ② 通所リハ面談・契約 ③ 主治医より情報提供発行 ④ すこやか診療所に受診(医療保険) ⑤ すこやか診療所通所リハ 利用開始